

青少年の自立を

支える会 通信

第1号 平成9年6月10日

発行／青少年の自立を支える会
準備会（とちぎVネット内
028-622-0021）

発行責任者／星俊彦
編集責任者／福田雅章

活動報告

代表 星俊彦

「初めての集い」から一ヵ月が経過しました。家庭からの支援が得られず、自立できないまま社会に放り出されている子どもたちのための自立援助ホームを栃木県に作ろうという私たちの運動も、おかげ様で順調に動き出しつつあります。

5月10日の「集い」以降、呼びかけ人を中心とした話し合いを5月21日、29日と2回開き、7月の設立総会に向け、活動を進めています。今のところ会員の拡大が中心的な課題となっていますが、同時に「青少年の自立を支える会」としての組織を確立するために、会則の作成、役員体制作りなどについても検討しているところです。ホームの運営についても、総会までには具体的な形で明示できるようにしていく予定です。

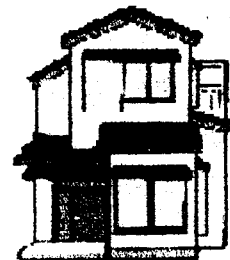
現在、会員の数は100人を超えています。福祉関係者だけでなく、新聞を見て個人的に会員になって下さった方もたくさんおられます。今後さらに多くの方々にこうした子どもたちへの自立援助の必要性を理解していただき、会員になっていただくために、福祉関係はもとより、司法関係の団体、青少年及び女性関係の団体などにも協力をお願いしていきたいと思います。

児童相談所や教護院の方から非公式にはありますが入居についての打診もいただいております。今秋のホーム開設が実現するよう何とか準備したいと思っておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。

家がみつかりました

会の発足前からの懸案であった『家』がやっとみつかりました。

『家』についての情報は全部で7件寄せられました。それぞれの家屋を直接訪問し、最も適した家を選びました。今回借りることにした『家』の詳細は次の通りです。



「きょうは、ママに泊まるんだ」
「テレビが、電話して、その人の
とママに……ママなやりとりも珍
しくない」

家庭が崩壊し、養護施設に預けら
れた子どもたち。高校に進学する子
は別として、義務教育を終えて就職
を決めた子は、原則的に養護施設か
ら巣立たなくてはならない。

数年前、自宅を訪ねてきた少女も
そんな一人だった。両親の離婚で幼



いこう養護
施設に預け
られたが、
預けた父親
もやがて
姿を見せな
くなった。

家庭生活を送れない子供らの
自立援助ホーム設立を目指す

星 俊彦さん

(宇都宮市星が丘)

東京生まれ、高校卒業後に就職し
た郵便局勤務時代に病気になる。そ
の療養のため、母親の実家のある宇
都宮へ。28歳の時、県立保育専門学
院（現・県立衛生福祉大）に入学。
卒業後、現在の勤務先である養護施
設「普恵園」（宇都宮市睦町）の保
父を経て、児童指導員に43歳

濃密な人間関係を

中学生になるまで、始め始めるが、
就職も決まって、元気に働いている
ものと思っていたが、その日、十七
歳の少女は、未婚のまま思いがけず
できた赤ちゃんを産もうしても産みた
いと訴えた。

養護施設の児童指導員としての仕
事の傍ら、十年以上も、こうした子
どもたちを自宅に居候させてきた。
「たつたら、泊まっていけや」と
彼の言葉が

一定職を見
つけ、星

ん宅から、二度目の巣立ちをする。

両親の離婚、非行、未婚の母、見せ
い刺、幼児虐待、現代の病理を連
鎖的に背負い込んでいる子どもたち。その
鎖をどこかで断ち切つてやらなくて
はならない。
「彼らは途方に暮れて、訪ねてく

濃密な人間関係を

る悪いことをしているからだ」家
でテロテロする子ども、ホトホトと
いやな顔をしたと思えます。
「これまでは一人でやってきたが、
「これじゃ自己満足じゃないか」と
行動を起す。思い描く自立援助
ホームの対象は、義務教育を終えた
十五歳から二十
十歳まで、現
行の福祉制度

からはすつかり抜け落ちた存在だ。
ホームは、民家を借りる。小規模な
共同生活の中で、濃密な人間関係を
築きたいと考えたから。開設目標
は今秋、しかし公的援助はなく、運
営費は民間の支援が頼り。賛同する
会員を募っている。問い合わせは

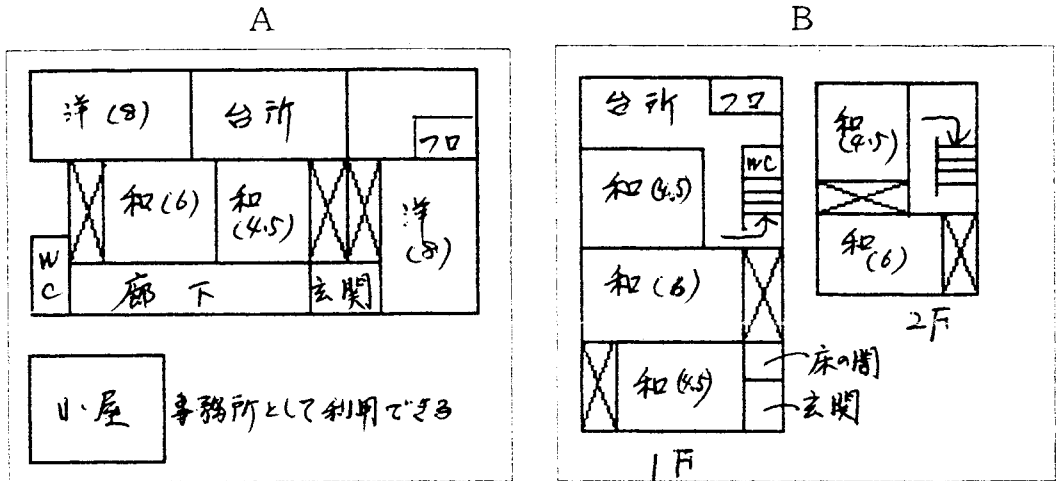
0268-622-0021
とちぎボランティア情報ネ
ットワーク

「大人はシンナーはたつ
とか、ちゃんとした仕事を、と
要求する。」「もう、こうした
子どもは、ちゃんと世話を
して」という生まれながら
の欲求が満たされたい、いな
い、ますます、安心して暮らす場
所を思っています。

小川 祐三朗



- 1 場所
JR宇都宮駅西口約300m（徒歩2分）
- 2 間取り



- 3 家賃 2棟で月約15万円

現在の加入会員数と会費納入状況

6月12日現在加入会員数は131名で、あつまった会費及び寄付金の額は2,083,000円です。会員の大半は福祉関係者や児童の健全育成に携わっている人達ですが、それ以外の方や県外の方も多数加入しています。

まだ情報が十分伝わっていない関係団体もありますので、会員拡大のために努力していききたいと思います。

第1回総会の日程が決まりました

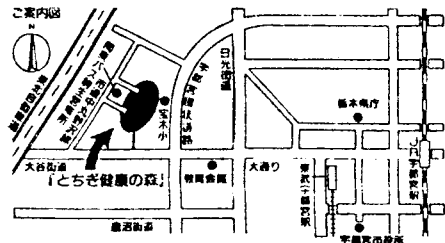
日時 平成9年7月19日(土)

14:00~16:00

場所 とちぎ健康の森

宇都宮市駒生町3337-1
(tel 028-622-0525)

内容 活動報告
予算審議
役員選出



活動スタッフ、ボランティア募集中